

図-40 低気圧のモデル化

図-41 および 42 は、偏平度 (a/b) および長軸方向角 θ の平均値および標準偏差を示している。偏平度の平均値は、九州から中部地方の間で 1.1~1.2 と小さく、関東から北海道南部に向かって増加している。偏平度の標準偏差は中部地方以西で 0.1 以下と小さく、平均値と同様に北に向かって増加している。一方、本州付近の長軸方向角は、平均値は 60° 程度で、標準偏差は 30° 程度と比較的大きい。

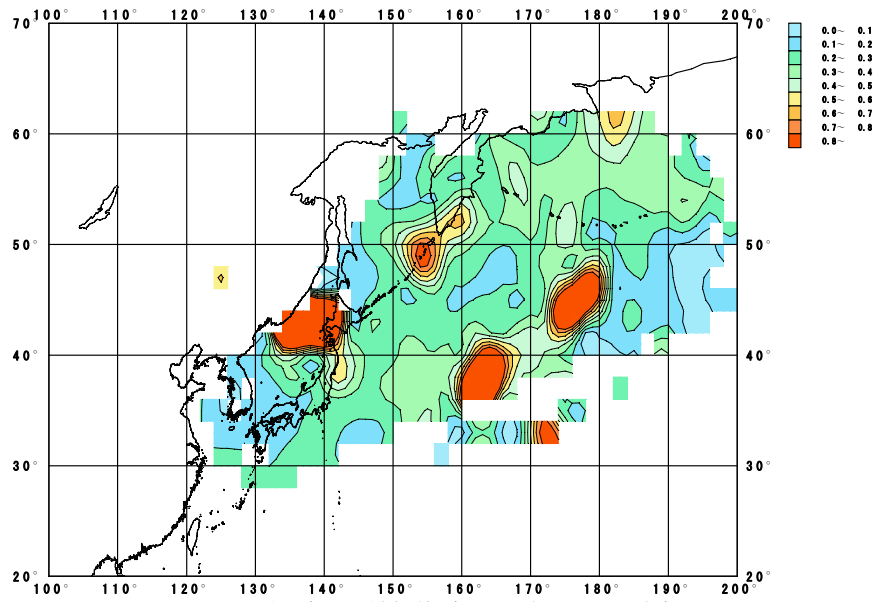
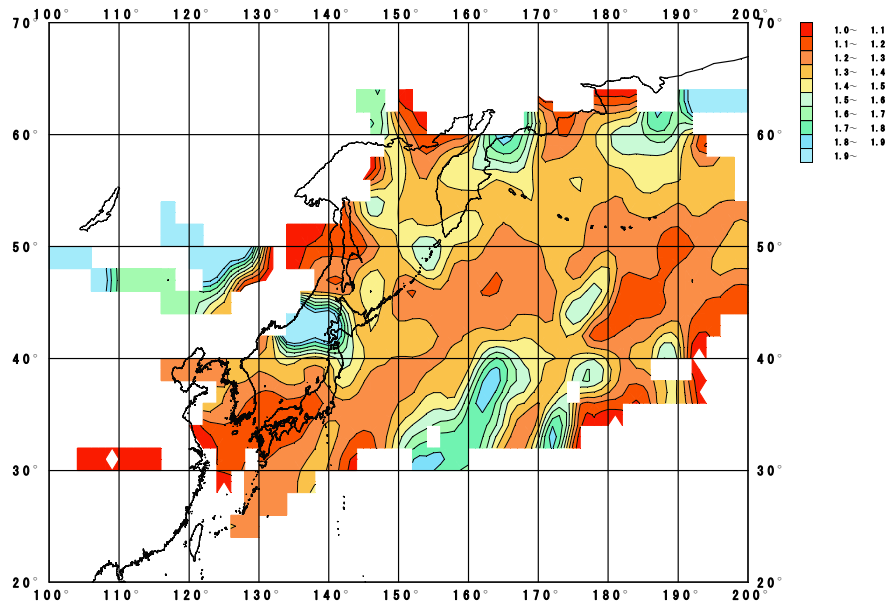


図-41 低気圧の偏平度(上:平均値, 下:標準偏差)